

Electronic Manufacturing Service (EMS)

Discover Innovative Canadian Capabilities

急成長を続けるカナダのEMS業界

電子機器受託生産(EMS) 情報通信技術産業の新たな担い手

情報通信技術産業のアナリストの多くが、大手OEM企業の多くが急速に仮想OEM化しているという動向に注目しています。専門家の中には、このことがICT産業界において、インターネットの到来以来最も重要な変化と捉えている人もいます。OEM企業は、自社の基盤となり他社と差別化が図れる能力の運営と拡充に焦点を絞る一方、生産の外注拡大でコスト削減を図っているのです。自社製品ブランドで販売する製品も、実際には他社が製造したものが中心人になってきています。カナダの電子機器受託生産サービス(EMS)企業は、この新たな流れによって生まれた課題とチャンスに対応すべく日夜ステップアップを続けています。

EMSにより、最新技術の利用、生産量変動への柔軟な対応、また、新製品発売までの期間短縮など様々な利点が期待できますが、競争力が高く条件の良い事業環境にあるカナダのEMS産業は、設計からアフターサービスまで、発注企業のニーズに素早く応えられる即時性・技術・意欲を兼ね備え、成長を続けています。

カナダのEMS産業は、 貴社の夢を実現させます。

ビジネスを誘致する際、あらゆる国が自国の利点を語るでしょう。しかし、カナダのEMS産業は以下に示す優位点から、2000年には80億カナダドルの収益を上げ、2004年には半導体産業と合わせ211億カナダドルの収益を達成いたしました。ここからもさらに成長が見込まれています。

さらに成長を続けていることは驚くべきことではありません。既にカナダ国内には、50社を超えるEMS企業があり、15,000名を超える従業員を雇用しています。カナダの主な強みは次のような点です。

労働倫理の高さと高度な技術を兼ね備える労働力
多用で複雑な製品の組立に適し、新製品の導入を目指す生産設備
新規のEMS企業が成長するためのチャンスを提供する市場の環境

すべてのEMSニーズに応えるカナダ

カナダのEMS企業は、製品の設計段階からアフターサービスにいたるまでOEM企業らと協力し、製品の誕生からその寿命が尽きるまで高品質なサービスを提供します。カナダのEMS企業は、コンピュータ、無線通信、光通信などの分野が有名ですが、他にも医用電子機器、航空宇宙・防衛、自動車などのあらゆる分野において一流のプレイヤーがそろっています。カナダのEMS企業は、次のような分野で、川上から川下にいたる製造工程を網羅します。

- > 設計
- > 梱包、流通販売
- > 試験
- > プリント回路組立
- > 不良品発生解析
- > 品質保証
- > 試作品製造
- > 修理サービス
- > フルシステム組立



Electronic Manufacturing Service (EMS)

優位性のあるカナダのEMS産業の利用で 増益が可能に

急成長を遂げるカナダのEMS産業は、ケベック州、オンタリオ州、アルバータ州、プリティッシュ・コロンビア州に拠点を作り上げました。これらの拠点は、ICT、航空宇宙、自動車の各部門ですでに顧客基盤を確立し、カナダのみならず米国や他の国々の大手企業をも惹きつけています。

北米自由貿易協定により、カナダで生産された製品は原則無税で米国とメキシコへ供給できます。

ある特定の米国市場への距離を考えた場合、カナダの生産拠点の方が米国生産拠点よりも近い場合があります。

米ドルと比較した場合、カナダドルは割安

カナダの電子機器組立部門の件費は、米国より30.6%低く、カナダの件費は全体的にG7諸国の中で最低。

平均的な製造業者の年間の電気代は、米国よりカナダの方が34.5%安い。

電子機器組立部門において、カナダは米国よりも用地取得・施設建設費が12.1%安い。

電子機器組立部門に対する実効法人所得税は、米国の36.2%に対し、カナダでは29.7%。

実績からの証明

国内で培ったカナダのEMS産業は、カナダ国内だけでなく米国でも高度なOEM企業の幅広いニーズを満たすための十分な能力と規模を持つまでに成長いたしました。この産業を

支える中心的な企業には、セレスティカ、SMTC、ユナイテッド・トライテック・コーポレーション、シグマポイント、ロジキャントロニクスなどがあります。また、それらの企業は、ノテル、IBM、シスコ、ルーセント、HP、JDSユニフェース、モトローラ、ハニウェル、ゼロックス、デルなどの大手企業を顧客に持っています。

セレスティカ(Celestica)は、カナダの最高のサクセスストーリーの一つです。同社は1994年にIBMの子会社として第一歩を踏み出しました。その後、有力な世界的電子機器受託生産業者に成長してきました。今や、セレスティカは、世界有数の巨大EMS企業となり、2001年に100億米ドルを超える収益を記録し、その後2005年まで常に80億米ドル以上で順調に推移しています。1996年、2つの施設と2,500名の従業員だった時代から、セレスティカは、施設数40、従業員数4万6千名を数える世界的スケールへと拡大してきました。

カナダの持つ競争力に富む優位性を認識し、Solectron、Sanmina-SCI、Flextronics、Viasystems、Spartonなどの一流の国際的企業も、カナダで大きな影響力を發揮しています。

「私は、カナダが、世界で最も教育程度が高く有能な労働力をもっていると信じています。事業運営費がかなり低いことと相まって、この労働力が、カナダを、高い技術を必要とし、世界市場に迅速に投入する必要のある製品を製造するための理想的な場所の一つにしていると思います。」

EMG、取締役兼副会長、David L. Snell

カナダ大使館(東京)
〒107-8503 東京都港区赤坂7-3-38
TEL: 03-5412-6200 FAX: 03-5412-6250
E-mail: jpn.commerce@international.gc.ca

カナダ領事館(福岡)
〒810-0004 福岡市中央区渡辺通4-8-28F.T.ビル9階
TEL: 092-752-6055 FAX: 092-752-6077
E-mail: fkoka@international.gc.ca

カナダ総領事館(大阪)
〒542-0086 大阪市中央区心斎橋2-2-3ラウンドクロス心斎橋12階
TEL: 06-6212-4910 FAX: 06-6212-49014
E-mail: Osaka-td@international.gc.ca

カナダ政府札幌通商事務所(札幌)
〒060-0004 札幌市中央区北4条西4丁目1番地日興ビル5階
TEL/FAX: 011-281-6565
E-mail: ctoosapporo@gol.com

カナダ領事館(名古屋)
〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-17-6ナカトウ丸の内ビル6階
TEL: 052-972-0450 FAX: 052-972-0453
E-mail: nagoya@international.gc.ca

カナダ政府広島通商事務所(広島)
〒730-0011 広島市中区基町5-44広島商工会議所709号
TEL/FAX: 082-211-0505
E-mail: ctohiroshima@gol.com

